

●平成21年 日本建築士会連合会賞 入賞作品

奨励賞

○設計者

萩原 剛

●東京建築士会



○教育施設

足立学園中・高等学校

●東京都足立区千住旭町

選評

北千住駅前の商店街と住宅地の中にある既存学校の建替え計画である。

敷地は北千住駅西口から東に伸びる中低層の商店街と、そこから分岐する低層住宅街に囲まれ、2カ所で接道するという特殊な条件に置かれている。既存の体育館はそのまま残し、敷地周囲に防災のための通路を残しながら、4～6階建ての3棟の校舎を、中庭を囲む形で配置している。

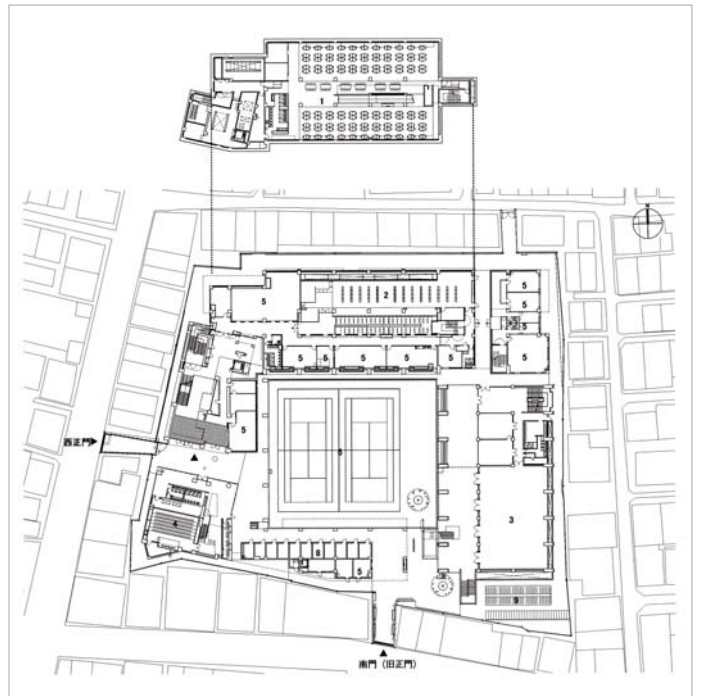
周囲の住宅地に校内の喧嘩が届かないようにするため、外周壁は比較的閉鎖的にまとめ、各棟の教室は中庭に向けて開放的な空間構成とし、自然採光と自然通風を確保している。外周を回る通路部分では、屋根開口や吹抜け空間を使うことによって自然採光と自然通風を確保し、各所に滞留空間を配置することによって、生徒や教員のコミュニケーションを促進している。中庭は周辺地域の防災拠点となるだけでなく、学園祭や地域商店街のイベント空間としても利用され、地域に開放されている。

密集商店街という特殊な敷地条件と複雑な法的制約をクリアしながら、自然採光、自然通風、屋上緑化、雨水利用など、サステイナブルな技術においてもさまざまな試みが盛り込まれた建物であり、高度な技術的蓄積を持った組織事務所によって初めて可能な高性能なデザインと言えるだろう。

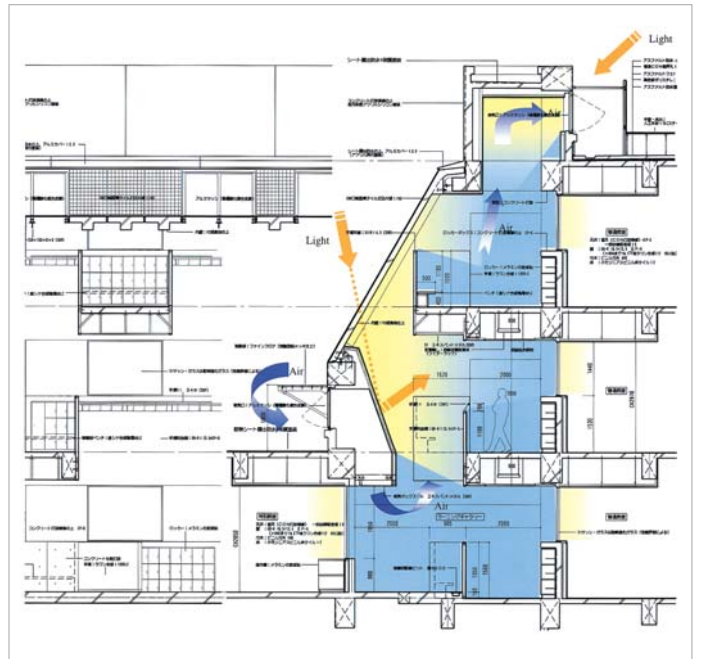
(難波和彦)



A



地階・1階平面図



中学棟ラーニングギャラリー詳細図



萩原
剛

足立学園中・高等学校



C

- A：中庭全景。中学棟（正面）、高校（左）、既存体育館（右）
 B：俯瞰全景。既存体育館と新設棟の4棟で囲まれた都市の中庭
 C：自然換気を利用した開放的なラーニングギャラリー

- 構造・階数：RC造、一部SRC造、S造、地上6階建、地下1階、塔屋1階
- 敷地面積：7,368.4m² ● 建築面積：4,356.77m²
- 延床面積：16,670.51m² ● 竣工：2007年8月